

福祉保健部健康対策課

1 母子保健事業

(1) 母子健康手帳交付

妊娠届等より交付 1,509 件（うち再交付 8 件、双胎 32 件、多胎 0 件、出産後交付 1 件、その他 5）

(2) 母子保健推進員活動

母子保健事業の一環として米子市内の助産師等有資格者と委託契約を結び、次のとおり事業を推進した。

ア 母子保健推進員 12 名

イ 推進員による家庭訪問及び指導

訪問事業名	件数	指導内容	件数
新生児及び乳児指導	1,184 件	母子保健の問題点の把握	2,357 件
妊婦及び産婦指導	1,173 件		

(3) 養育訪問支援事業

養育支援訪問 99 件（内新規 34 件） 養育支援状況調査 3 時間（件数 3 件）

(4) 妊婦健康診査

妊婦の方に対し、妊婦健診の公費助成を 14 回実施した。

ア 妊婦一般健康診査

* 受診券交付者数 1,564 人

* 受診者数及び受診結果

	受診者数	受診結果	
		異常なし	異常あり
1 回目	1,441 人	1,369 人	72 人
2 回目	1,429 人	1,352 人	77 人
3 回目	1,414 人	1,324 人	90 人
4 回目	1,417 人	1,269 人	148 人
5 回目	1,382 人	1,270 人	112 人
6 回目	1,271 人	1,112 人	159 人
7 回目	1,303 人	1,113 人	190 人
8 回目	1,271 人	1,094 人	177 人
9 回目	1,161 人	1,006 人	155 人
10 回目	1,067 人	977 人	90 人
11 回目	918 人	856 人	62 人
12 回目	703 人	662 人	41 人
13 回目	478 人	447 人	31 人
14 回目	42 人	42 人	0 人
6～14 回目（ヒト T 細胞白血病ウイルス（HTLV-1）抗体検査を含む）	219 人	190 人	29 人
6～14 回目（B 群溶血性レンサ球菌（GBS）検査を含む）	1,235 人	982 人	253 人

* 「異常あり」には、妊娠貧血、骨盤位等含む。

イ 多胎妊娠妊婦健康診査

多胎妊娠妊婦の方に対し、妊婦健診の公費助成を5回実施した。

受診券交付数	受診者数 (延べ)	受診結果 (延べ)	
		異常なし	異常あり
85 枚 (17 人)	2 人	2 人	0 人

ウ B型肝炎母子感染防止事業

B型肝炎ウイルスキャリアの早期発見をし、母子感染を未然に防ぐことに努めた。

受診券交付数	受診者数	陽性者
1,483 人	1,441 人	10 人

エ 子宮頸部がん検診(平成20年度から実施)

子宮頸部がん検診により、子宮頸部がんの早期発見に努めた。

受診券交付数	受診者数	要精検
1,483 人	1,407 人	17 人

(5) 乳児一般健康診査

3～4か月児及び9～10か月児を対象に乳児一般健康診査受診票を交付し、医療機関に健康診査を委託し実施した。

ア 受診状況

	受診票交付数	受診者
3～4か月児	1,425 人	1,345 人
9～10か月児	1,480 人	1,261 人

イ 受診結果

	異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
3～4か月児	1,114 人	27 人	56 人	67 人	35 人	36 人	10 人
9～10か月児	1,065 人	12 人	63 人	54 人	24 人	21 人	22 人

(6) 6か月児健康診査

6か月児を対象に健康診査を行い、心身障害や先天的な心臓疾患・整形外科的疾患などの早期発見や適切な治療・指導に努め、併せて育児不安の強い母親に対しての育児相談や離乳食・口腔衛生指導を行った。

また、絵本の読み聞かせによる子どもと保護者との触れ合いの促進等を目的にブックスタートを実施した。

ア 受診状況

対象者	受診者	受診率
1,379 人	1,363 人	98.8%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
983 人	26 人	144 人	63 人	82 人	28 人	37 人

必要な者 55 人に対して 6 か月児事後健康診査を実施した。

(7) 1歳6か月児健康診査

幼児期の身体発育、精神発達の面で歩行や言語発達の標識が容易に得られる 1 歳 6 か月の時点で健康診査を行い、心身障害を早期に発見し、適切な治療の指導、併せて歯科健診、口腔衛生指導、食事相談、育児相談等を行った。

また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区 分	対象者	受診者	受診率
1歳6か月児健康診査	1,422人	1,394人	98.0%
精密健康診査	18人	17人	93.4%
歯科健康診査	1,422人	1,394人	98.0%
フッ素塗布	1,422人	1,314人	92.4%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
953人	18人	177人	34人	144人	2人	11人

必要な者48人に対して1歳6か月児事後健康診査を実施した。

(8) 3歳児健康診査

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に対し、医師、歯科医師による総合的な健康診査を実施し、児童の健全な育成のために指導を行った。また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区 分	対象者	受診者	受診率
3歳児健康診査	1,398人	1,379人	98.6%
精密健康診査	66人	57人	86.4%
歯科健康診査	1,398人	1,379人	98.6%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
828人	66人	338人	28人	112人	1人	6人

必要な者48人に対して3歳児事後健康診査を実施した。

(9) 5歳児発達支援事業

幼児（5歳児を中心に）の発達等について気がかりがある保護者及び保育者を対象に発達相談を実施した。

ア 利用状況

	回数	延人員	備 考
巡回相談	75回	94人	保育施設に心理士、保育士、発達支援員(エール)、LD等専門員、保健師が出向き相談に応じた。
発達相談	12回	65人	保健センターにて医師の診察を実施し、心理士、保育士、発達支援員(エール)、LD等専門員が相談に応じた。また、相談のみ希望され、来所された方が15人あった。
個別相談	12回	34人	発達支援員(エール)、心理士、保育士、保健師が個別に相談に応じた。

イ 診断結果（発達相談）

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療
5人	24人	28人	0人	8人	0人

(10) 健康教育

母子を対象に、離乳食指導、虫歯予防、子育て教室を開催した。

区 分	回 数	延 人 員	備 考
母（両）親学級	12回	251人	マタニティスクール。妊婦とその家族に対して妊娠、育児に関する指導を行った。
離 乳 食	34回	483人	5～6か月児と8～9か月児を対象に実施
幼 児 学 級	12回	158人	1歳6か月～3歳位の幼児とその保護者を対象に保育指導を行った。
やんchaっ子教室	6回	118人	2歳位の幼児とその保護者を対象に、食事・生活指導を行った。

(11) 健康相談

育児に関する相談及び妊婦に対する健康相談を実施した。

区 分	回 数	延人員	備 考
マタニティー&ベビ ー相談（来所）	243回	545人	月～金曜日保健指導
マタニティー&ベビ ー相談（電話）	243回	195人	
乳 児 相 談	12回	794人	赤ちゃんすくすく相談。育児、栄養、歯科の指導

(12) 家庭訪問

保健師等による家庭訪問を実施した。

区 分	延べ人員
妊 産 婦	31人
乳 児	333人
幼 児	240人
そ の 他	24人
計	628人

(13) 歯科衛生委託事業

鳥取県西部歯科医師会に業務委託し、歯科衛生士4名により次のとおり事業を実施した。

- ア 1歳6か月児を重点とした歯科検診及び事後措置
- イ 乳幼児及びその保護者に必要な保健指導及び予防活動
- ウ その他口腔衛生の向上に必要な事業

(14) 赤ちゃん安心ダイヤル

子育て支援24時間電話・インターネット情報サービス

「子育て安心ダイヤルよなご」

件 数	電 話	401 件
	WEB	211 件
	WEB（総合件数）	608 件

「子育て応急ダイヤルよなご」

件 数	電 話	83 件
	WEB	89 件
	WEB（総合件数）	78 件

2 健康増進事業

平成 22 年度米子市老人保健福祉計画関連実績総括表

事業等名称	22 年度実績	事業等名称	22 年度実績	
健康教育 一般健康教育回数	75 回	健康診査 米子市健診受診率	23.5%	
重点健康教育回数	37 回		胃がん検診受診率	27.9%
健康相談 総合健康相談回数	29 回		肺がん検診受診率	12.8%
重点健康相談回数	36 回		大腸がん検診受診率	27.7%
訪問指導 訪問指導延べ人数	79 人	子宮がん検診受診率	22.1%	
		乳がん検診受診率	29.9%	
		ふしめ歯科検診受診率	1.06%	

(1) 健康教育

健康に関する知識の普及や啓発を目的に、保健センター又は地区において医師、保健師、栄養士等により、一般健康教育、病態別、寝たきり予防等の重点健康教育を開催した。

	開催回数	参加延人員	備 考
一般健康教育	75 回	3,070 人	運動、心の健康、食生活等
重点健康教育	37 回	887 人	糖尿病、高血圧、心臓病、肥満等の病態別、 歯周疾患、薬の話
計	112 回	3,957 人	

(2) 健康診査

特定健康診査・後期高齢者健康診査・米子市健康診査、肺がん検診、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診及び大腸がん検診の受診券を 1 枚にまとめ、40 歳、45 歳、50 歳、55 歳の節目年齢の者、60 歳以上の者、40 歳以上の国民健康保険の加入者及び 20 歳以上の女性に送付した。

ア 特定健康診査・後期高齢者健康診査・米子市健康診査

市内 95 の医療機関で 7 月から 12 月に実施した。

(ア) 受診状況

	特定健康診査 ※1	後期高齢者健康診査 ※2	米子市健康診査 ※3	計
対象者数	27,086 人	18,398 人	1,436 人	46,920 人
受診者数	7,739 人	5,973 人	338 人	14,050 人
受診率	28.6%	32.5%	23.5%	29.9%

※1 対象は、40～74 歳の国保加入者

※2 対象は、後期高齢者医療加入者(75 歳以上及び 65 歳以上で寝たきりなどの一定の障がいのある者)

※3 対象は、40 歳以上の生活保護世帯に属する者等

受診者内訳

特定健康診査	4,862 人	後期高齢者	5,193 人	生活保護	189 人
人間ドック	2,877 人	人間ドック	780 人	その他	149 人

特定保健指導

	動機付け支援 (40～74 歳)	積極的支援 (40～64 歳)	保健指導 (計)
対象者	620	150	770
対象者/受診者	8.0%	1.9%	9.9%
実施者	93	15	108
実施率	15.0%	10.0%	14.0%

イ 肝炎ウイルス検査

健康増進法（平成 14 年法律第 103 号）に基づき、B 型・C 型肝炎ウイルス検査を実施した。

年齢階層	受診者数	異常なし	HBs 抗原のみ陽性	HCV 抗体のみ陽性	HBs・HCV 陽性
40～49 歳	64 人	63 人	1 人	0 人	0 人
50～59 歳	3 人	2 人	0 人	1 人	0 人
60～64 歳	2 人	2 人	0 人	0 人	0 人
65～69 歳	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
70 歳以上	1 人	1 人	0 人	0 人	0 人
計	70 人	68 人	1 人	1 人	0 人

ウ 胃がん検診

検診車による集団検診（32 会場）及び市内 70 医療機関での個別検診を 7 月から 12 月まで実施した。

(ア) 受診状況

区 分		受診者数	
集団検診 (X 線検査)		693 人	
個別検診	X 線検査	1,311 人	10,964 人
	内視鏡検査	9,653 人	
合 計		11,657 人	

(イ) X 線検査結果

区分	受診者数	異常なし	要精密者	精密検査受診者	精密検査受診結果			
					異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
集団検診	693 人	656 人	37 人	31 人	6 人	0 人	1 人	24 人
個別検診	1,311 人	1,184 人	127 人	99 人	27 人	0 人	2 人	70 人
合計	2,004 人	1,840 人	164 人	130 人	33 人	0 人	3 人	94 人

(ウ) 内視鏡検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
9,653 人	3,913 人	21 人	30 人	5,689 人

エ 子宮がん検診

市内 10 医療機関で 7 月から 12 月に実施した。

(ア) 受診状況

区 分	受診者数	要精密者数
頸 部	7,339 人	79 人
体 部	212 人	0 人

*「要精密者数」は、一次「要精密 (1)」+「要精密 (2)」+「判定不能のうち再検を実施しない者」

(イ) 精密検査結果

区 分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
頸 部	62 人	12 人	40 人	7 人	4 人
体 部	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

*「NILM」よりがん疑い 1 名あり

オ 乳がん検診

マンモグラフィ併用検診の方法で市内 13 医療機関と 1 検診機関（集団検診）で 7 月から 12 月に実施した。

(ア) 受診状況

区分	受診者数	要精密者数
マンモ併用検診	4,026 人	357 人

(イ) 精密検査結果

区分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
マンモ併用検診	341 人	155 人	0 人	19 人	167 人

カ 肺がん検診

結核健康診断に併せて実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	X線のみ	X線+喀痰	喀痰のみ	要精密者数
5,354 人	5,169 人	185 人	0 人	216 人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
186 人	86 人	4 人	2 人	94 人

キ 大腸がん検診

市内 87 医療機関で 7 月から 12 月に実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	要精密者数
11,570 人	1,074 人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
701 人	239 人	2 人	23 人	437 人

ク 肝臓がん対策事業

B 型・C 型肝炎ウイルス陽性者に対し年一回の定期検査の勧奨を行なった。

区 分	対象者数
B 型肝炎ウイルス陽性者	498 人
B 型・C 型肝炎ウイルス陽性者	8 人
C 型肝炎ウイルス陽性者	284 人

ケ ふしめ歯科検診

40 歳、50 歳、60 歳、70 歳のふしめ年齢の者を対象とし、西部歯科医師会委託医療機関で実施。

対象者	受診者数
7,704 人	82 人

(3) 健康相談

保健センター、各地区公民館において保健師、看護師、栄養士等による健康相談を実施した。

区 分	回 数	延人員	備 考
総合健康相談	29 回	1,213 人	
重点健康相談	36 回	291 人	
合 計	65 回	1,504 人	

(4) 訪問指導

特定健康診査の要指導者や閉じこもり状態にある者等に対し、保健師、看護師等を訪問させ、本人及び家族に対し必要な保健指導を行い、これらの者に寝たきり予防や健康の保持、増進を図った。

ア 実施状況

区分別	被訪問指導人員		区分別	被訪問指導人員	
	実人員	延人員		実人員	延人員
要指導者等	70人	70人	認知症の者	0人	0人
寝たきりの者	0人	0人	その他	4人	9人

イ 従事者延人数

区分	保健師	看護師	理学・作業・言語療法士	計
常勤	41人	0人	0人	41人

(5) 保健推進員活動事業

市が行う保健事業の円滑な推進と、市民の健康づくりを積極的に取り組むため、米子市地区保健推進員会を設置し、次の事業を行った。

- ア 各種健康診査、健康相談等の受診勧奨並びに介助に関すること。
- イ 保健衛生意識の啓発及び普及並びに各種健康教育の案内に関すること。
- ウ 健康フェスティバルに参加し講演会、体力テスト、健康クイズ等実施。
- エ 設置状況

27地区	670人
------	------

3 健康づくり事業

(1) 栄養改善

ア 一般住民を対象に、栄養士が生活習慣病予防の調理実習と食事指導を行った。

27箇所	受講生	551人
------	-----	------

イ 一般住民を対象に、男性元気アップ教室を開催した。

高齢化社会を迎え、男性も自分を含め、食事のあり方及び病気のとときの食事について勉強する。午前中が調理実習、午後講義（バランス食、減塩食、糖尿病食等）

8回実施	参加延べ人数	231人
------	--------	------

(2) 健康づくりに関する知識の普及

ゴミ分別収集カレンダー&健康ガイドを環境政策課と合同で作成し全世帯に配布した。

(3) 婦人の健康づくり推進事業

ア 食生活改善地区組織活動

食生活改善推進員を対象に料理講習を行い、各地区公民館において地区住民に伝達を行った。母と子の食生活共同体験事業を実施した。

*食生活改善推進員伝達講習 55人（地区住民への伝達：487人）

*母と子の食生活共同体験事業 55人（地区住民への伝達：758人）

イ 食生活改善推進員教育

*教育回数 7回（35時間）

*出席延人数 312人

*修了者 48人

各校区2人ずつ米子市において、1年間(10回)教育を受け、今後各地域でボランティア活動を行う。

4 一般保健事業

(1) 献血推進事業

各事業所、団体等の協力により献血を実施した。

献血方法	献血者数
全血献血(400ml)	3,522人
全血献血(200ml)	364人
成分献血	64人
計	3,950人

(2) 救急医療対策事業

ア 急患診療所運営事業

(ア) 名称 米子市急患診療所

(イ) 所在地 米子市久米町136 西部医師会館内

(ウ) 運営方法 (社)鳥取県西部医師会に委託

(エ) 診療日及び診療時間

日曜日、祝日、12月31日、1月2日～1月3日 午前9時～午後10時

上記以外の日 午後7時～午後10時

(オ) 受診者数 延4,292人

(4) 公衆浴場助成事業

公衆浴場の存続を図り地域住民の保健衛生の向上のため、公衆浴場確保対策補助金として4件 2,256千円助成した。

(5) 休日救急歯科診療等事業費補助事業

ア 鳥取県西部歯科医師会が行う障害者(児)の歯科診療事業に対し補助金を交付した。

受診者数(米子市) 延べ 265人

イ 休日救急歯科診療業務を鳥取県西部歯科医師会に、委託実施した。

受診者数(米子市) 延べ 383人

(6) 健康フェスティバル事業

健康増進への市民の関心の高揚を図るため、「健康フェスティバル」を開催し、浸透性の高い各種事業を実施した。

(ア) 会場 ふれあいの里

期間 平成22年10月14日(木)・16日(土)・31日(日)

主な事業 ・健康講演会

「あなたの命を吸うタバコ」～本当の健康とは?～

講師 医療法人市場医院 院長 市場 和志

・「骨と関節の日」特別講演会

「腰痛の原因と上手なつきあい方」

講師 鳥取大学医学部 整形外科 講師 永島 英樹

・体験コーナー さわやか「若さ」測定等

(7) 自殺対策事業

普及啓発活動に取り組み、自殺予防の意識の高揚を図るため各種事業を実施した。

ア 地域うつ予防講演会

14 公民館にて精神科医による講演 参加者 739 人

イ 自殺予防イベント「いのちのまつり」

参加者 170 人

ウ 自殺予防週間における街頭キャンペーン

エ 公民館祭等における啓発

27 会場 延べ1,100 人

オ 広報よなご特集号発行（年2回）

5 感染症予防対策事業

(1) 予防接種

ア こどもの個別接種

こどもの予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

種 別		対象者数	接種者数	種 別	対象者数	接種者数
三種混合	1 期	1 回	1,433 人	麻しん風し ん混合	1 期	1,351 人
		2 回	1,433 人		2 期	1,436 人
		3 回	1,433 人		3 期	1,451 人
	1 期追加	1,333 人	4 期		1,561 人	
二 種 混 合		0 人	0 人	麻しんのみ	3 期	—
二種混合		2 期	1,464 人		788 人	4 期
日本脳炎	1 期	1 回	1,408 人	風しんのみ	4 期	—
		2 回	1,408 人		1,953 人	ポリオ
	1 期追加	1,323 人	1,140 人	2 回	—	
	2 期	1,485 人	657 人	結核 (BCG)	行政措置 6 月～7 歳	—
			6 月未満		—	

イ こどもの集団接種

種 別	対象者数	接種者数
ポリオ	1 回	1,433 人
	2 回	1,433 人
結 核	BCG	1,390 人

ウ 高齢者のインフルエンザ予防接種

予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

対象者	接種者数
35,784 人	23,608 人

エ 子宮頸がん等3ワクチン予防接種

ワクチンの種別	対象者数	のべ接種者数
ヒブワクチン	6,733 人	1,591 人（平成23年1月より）
肺炎球菌ワクチン	6,733 人	1,721 人（平成23年1月より）
子宮頸がんワクチン	811 人	604 人（平成23年2月より）

(2) 結核健康診断

集団検診として、市内 208 会場で 35 日間にわたり実施し、受診者数は 5,354 人であった。

精密結果は次のとおりであった。また、人間ドックでの胸部撮影者は、3,657 人であった。

精密検査 対象者	精密検査結果				未受診者
	異常なし	肺結核	その他の疾病	合計	
52 人	14 人	0 人	27 人	41 人	11 人

(3) 狂犬病予防

狂犬病予防法に基づき犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付を行った。また、鳥取県獣医師会の協力を得て市内 51 会場で集合注射を実施した。

新規登録頭数	登録抹消（死亡等）頭数	登録総数	集合注射（予防注射済票交付数）	本市窓口（予防注射済票交付数）	総予防注射済票交付数
446 頭	800 頭	7,035 頭	1,938 頭	1,504 頭	3,442 頭

(4) 殺虫剤散布

実施状況

要請・相談等の件数	要請・相談等に対する出動回数
延 37 件	延 37 回

6 米子市福祉保健総合センター関係

会議室等使用状況

会議室等	使用件数	使用人員
大会議室	215 件	27,240 人
(大会議室ビデオプロジェクター使用)	(4 件)	(700 人)
中会議室	22 件	2,005 人
第一会議室	325 件	9,876 人
第二会議室	290 件	9,297 人
第三会議室	392 件	8,194 人
福祉団体活動室	230 件	4,679 人
障害者活動室	325 件	1,950 人